

# 広報

# だんち

2026  
2月号

NO.529

(協)焼津水産加工  
センター発行

焼津市惣右衛門1280番地の2

令和8年2月26日発行

編集・総務係

TEL・054-624-2111

FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yaizufpc.or.jp>

## 2月団地の言葉

### 「疲労を溜めずにエネルギーを蓄えよう！ 元気な職場、笑顔の職場」

早いもので暦の上では春ですが、未だに厳しい寒さを感じる日もあり気候が安定していかない様に思います。とは言え、通勤時に土手を歩いていて梅が花を咲かせているのを目にすると、確実に春が近づいていると感じます。今年の記録的な大雪（豪雪）は記憶に新しいところですが、最初は名古屋から大阪方面の高速道路と国道が全面通行止めになり、その後は神奈川から清水方面の高速道路と国道が全面通行止めになるなど、例年以上の規模の被害がありました。市内のコンビニやスーパーでも商品の配送が遅れて一時的に棚が空になる様な影響を及ぼしたそうです。その様な大雪による被害があった一方で、ダムの貯水率低下による「冬の濁水」が同時進行する異常事態に混乱させられますが、世界気象機関（WMO）からは、2025年が史上最高レベルの暑い年であったと言う報告が出ており、極端な寒暖差や異常気象が常態化している事に危機感を覚えます。今年の冬は雨がほとん

ど降らず極端に乾燥しており、静岡県内でも山林火災が頻発し、掛川市や藤枝市、そして島田市でも山林火災が発生し鎮火までに日数を要する状況でした。焼津市にお住いの方は気付けていると思いますが、焼津市の公式ラインで「林野火災注意報」または「林野火災警報」が発令されています。これは今年の1月から運用が開始されましたが、一定の気象状況で発せられ火災が起きやすい気象状況にある事を知らせてくれます。「注意報」は主に空気が乾燥している時、「警報」は主に空気が乾燥し風が強い時に発令されます。いずれの状況にあっても屋外での火の取り扱いには控えましょう。山林火災に話を戻しますが近年、高齢化などの理由で森林の管理をするいわゆる「林業」に携わる人が減少傾向にあります。手入れをされない森林は枯れた枝葉やゴミなどが散乱し、一度火が点いてしまうと手が付けられない状況になってしまいます。タイミング良く雨が降ってくれば島田市の様に早期に鎮火に至りますが、今年は昨年の同時期と比較しても降雨が半分以下と言われているようです。現在、全国的に水不足だと連日の様に言われていますが、解消に繋がる様な纏まった雨が降る事を願うばかりです。焼

津市内でも2月になり今年初めての降雨がありました。昨年12月のクリスマス以来、約2カ月振りの雨でした。「恵みの雨」と言える程の降雨量ではなかったかもしれませんが、それでも水不足の解消に少しでもプラスになったのではないのでしょうか。今月のだんちの言葉はYSKさんの作品です。



### 今月の紙面

p2 2月の定例役員会／60期生入国／53期生  
専門級試験

p3 工場長会視察研修／新入職員のご挨拶／  
生産高調査結果

p4 カツオ情報／百味窓

3月の組合行事予定

3月9日（月）

定例役員会

3月の暦

3月20日（金）

春分の日

## ◆2月の定例役員会◆

去る2月9日に、2月度定例役員会が開催されました。

1 令和7年度重点事業について

新年度において部門横断的に重点的に取り組んでいく項目について、事務局案として以下の通り上程された。

・リニューアル後の鯉節加工部における作業効率及び品質の向上

・共同施設の災害対策・老朽化対策を含めた施設改善計画の策定

・団地内用地の有効活用と、それに伴う共同施設の利用率向上

(継続取組課題)

・地元と連携した団地内環境整備の実施と防滅災対策

・技能実習生及び特定技能人材に関する新制度への円滑な移行と体制の維持

・人材確保を目指した団地内職場環境・従業員の資質向上

これらについて出席役員より多くの質疑、意見が寄せられたが、今年度の推進状況や業況などを鑑みて結論として原案通り可決された。

2 団地内用地の利活用と会議の開催について

今年度の組合重点取組事項でもある本件について、利活用案(組合用地譲渡に向けた推進方法について)を上程する。併せて、技能実習制度から育成就業制度へ移行する中で、育成就業監理団体として登録するために定款変更が必要となっている。以上の2点を主な内容として3月下旬〜4月上旬にて全体会議

を開催することが承認された。

3 その他報告連絡事項

「鯉節加工部修繕工事の支払い等に関する協議について」「総務委員会開催報告」「地元協議会開催報告」「焼津市による上水道基本料金免除に関する対応」ほか2件について了承された。

## ◆60期生入国◆

60期生の実習生19名(男子11名、女子8名)

が、当初の予定より1か月以上早い2月10日(火)に入国しました。

インドネシア1期生が受け入れ企業様より高い評価をいただいたこともあり、今回は団地外の企業様からも10名の受け入れ希望がありました。適性等の諸試験を経て、こちらの業種に適した人材を募集人数の3倍選出し、



Zoomb面接

を経て最終合格者を決定しました。オンライン面接の活用により、

来日手続きが迅速に進んだことが、結果的に1か月以上前倒しでの入国につながりました。

19名はインドネシアのロ

ンボク島出身

で、フィリピン経由で一晩と半日をかけ、中部国際空港に昼頃到着しました。空港からは車内にて講習手当の支給を行いました。

また、入国に先立ち、9日には組合職員が各部屋に19名の家財道具等の搬入を行い、すぐにでも生活を始められるように環境を整えました。

2月13日(金)に開校式を執り行い、3月14日(土)からはいよいよ各企業での3年間にわたる実習活動が始まります。

受け入れ企業の皆さまも、実習生たちの活躍を心より期待しております。

## ◆53期生専門級試験◆

1月29日

(木)に小川公民館にて第53期生の専門級試験が実施されました。

今回受験したのは、2023年7月11日に入国したミヤンマー出身の技能実習生14名です。

彼らは来日



後、誠実に実習活動に取り組み、大きなトラブルもなく、あっという間に3年間の修了時期を迎えました。実習期間中は日本語の学習にも力を入れ、円滑な意思疎通ができるまで

門や襖絵、指定庭園の方丈庭園は見応えがありました。特に印象に残ったのが琵琶湖から京都まで水を運んだ水路閣で一部しか残ってはいませんが雄大さを感じました。

その後、伏見稲荷大社と金閣寺を見て回りました。千本鳥居をすべて歩くことはできませんでしたが、いつか回ってみたいと思いました。金閣寺は周りの池や景色の方が印象に残ったので昔と違う楽しみ方ができたかと思えます。



### ◆工場長会視察研修◆

上達したことで、受け入れ企業からも高く評価されておりました。

実習終了後、全員が焼津を離れ都市部へ向かうため、当団地には残らないことは非常に残念ではありますが、彼らのさらなる成長と活躍を心よりお祈りいたします。

1月23日(金)から24日(土)にかけて工場長連絡協議会視察研修を実施しました。

今回は京都市に行つて参りました。

初日は、南禅寺・伏見稲荷大社・金閣寺を見学しました。

南禅寺は、

24日は早朝から京都市中央市場に向かいました。2階の見学通路からセリの様子を拝見しました。声自体はあまり聞こえませんでした。熱気は伝わってきました。今回の京都市中央市場や枕崎市の市場は見学させて頂きました。焼津の市場は中に入ったことがないで機会があれば見学させて頂きたいと思えます。

今回の研修を糧とし仕事に生かせるよう精進していきます。そしてこのような機会を頂き本当にありがとうございます。



### ◆新入職員のご挨拶◆

環境資源部品質管理室  
見原葉音

2月1日より環境資源部品質管理室に配属されました。見原葉音と申します。

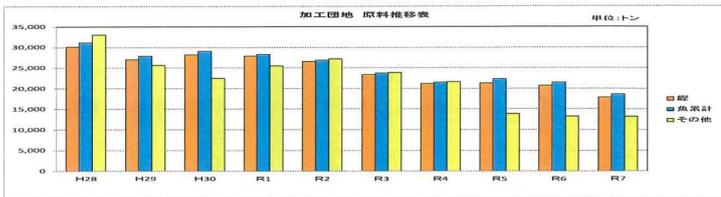
東京の大学に進学しており、研究室ではビフィズス菌の酸素耐性に関する研究を行っていました。

趣味はPCで絵を描くことで、ピクシブ等の投稿サイトで活動しています。

元々焼津市民であり、昔から検査・品質管理の仕事に就きたいと考えていましたので、今まで学んできたことを活かし、地域・組合へ貢献できるように精進して参ります。何卒よろしくお願い致します。

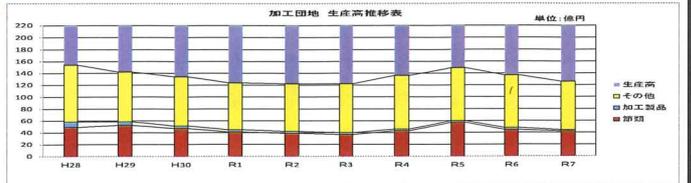
## 【令和7年度団地加工量・生産高調査結果】

令和7年	令和6年(前年)	前年比%
1. 原材料加工処理量		
加工原料名	数量(t)	数量
鰹類	17,848	20,700
鰹類	727	717
鰹	10	14
その他魚類小計	0	71
魚類合計	18,585	21,431
調味原料	1,810	1,853
食肉原料	1	1
化成原料	10,735	10,859
その他	697	543
魚類除く小計	13,243	13,256
合計	31,828	34,687



	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
鰹	30,104	26,995	28,225	27,848	26,549	23,357	21,151	21,274	20,700	17,848
魚累計	31,137	27,875	29,042	28,286	26,843	23,669	21,477	22,278	21,431	18,585
その他	33,037	25,629	22,443	25,462	27,188	23,839	21,622	13,861	13,256	13,243

2. 製品生産高					
製品	数量(t)	金額(千円)	数量(t)	金額(千円)	数量
節類	3,349	4,208,568	3,771	4,595,342	89
加工製品小計	1,002	283,883	1,121	314,335	89
その他小計	14,213	8,223,072	14,552	8,979,932	98
合計	18,564	12,715,523	19,444	13,889,609	95



	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
節類	49	52	47	41	39	37	43	57	45	42
加工製品	9	6	4	4	3	3	3	3	3	2
その他	96	84	83	79	80	82	90	89	89	82
生産高	155	143	135	125	123	123	137	149	138	127

2025年（1月～12月計）の輸出入 ※輸出はFOB価格、輸入はCIF価格  
 ※財務省貿易統計データを加工して作成



# カツオ

<輸出>		2025年		2024年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
タイ	11,961	2,543,489	30,745	6,000,801	
フィリピン	2,170	529,964	4,298	991,588	
フランス	25	9,021	—	—	
<b>計</b>	<b>14,190</b>	<b>3,092,207</b>	<b>36,067</b>	<b>7,185,460</b>	

<輸入>		2025年		2024年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア	29,248	6,263,509	32,841	6,793,965	
ベトナム	1,103	190,652	125	19,111	
ブルネイ	502	105,008	360	76,722	
<b>計</b>	<b>31,568</b>	<b>6,701,826</b>	<b>33,999</b>	<b>7,027,534</b>	

FOB (Free on board)  
 買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件  
 CIF (cost, insurance and freight)  
 買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

※水産庁統計データ冷蔵水産物流通統計月末在庫を加工して作成

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2025年(単位:t)	22,194	23,028	19,309	20,761	19,979	17,142	15,898	18,478	19,240	18,736	18,908		213,673

§ 国内主要漁港市場の水揚（2025年1月～12月計） ※水産庁統計データ産地水産物流通統計を加工して作成

<生カツオ>	2025年		2024年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	18,892	556 円	51,667	331 円	37%	168%
<冷カツオ>	161,653	272 円	174,848	254 円	92%	107%
<b>&lt;カツオ合計&gt;</b>	<b>180,545</b>	<b>302 円</b>	<b>226,515</b>	<b>272 円</b>	<b>80%</b>	<b>111%</b>

§ 焼津水揚（2026年1月計） ※焼津漁業協同組合統計データ取扱高対比表を加工して作成

<1本釣カツオ>	2026年		2025年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	2,298	337 円	1,608	320 円	143%	105%
<巻網カツオ>	5,038	230 円	2,686	259 円	188%	89%
<b>&lt;カツオ合計&gt;</b>	<b>7,336</b>	<b>264 円</b>	<b>4,294</b>	<b>282 円</b>	<b>171%</b>	<b>94%</b>

# 情報

## 百味窓

### 六戒

曾国藩の「六戒」は現代にでも通用する。核心の意味は「天才ではない自分が成功するには、自己管理しかない」です。これらを全部できるのは聖人と言えるが、日々、自己管理すれば進歩するのは間違いありません。

- 驕（おご）りを戒める
  - 成功しても自分を誇らず、自己満足しない
  - 小さな勝利に浮かれず、常に備えを怠らない
- 躁（あわ）てを戒める
  - 焦らず、落ち着いて物事に取り組む
  - 速さを求めて軽率に動かず、静かに心を整える
- 惰（なま）けを戒める
  - 怠け心を抑え、日々の努力を続ける
  - 読書・記録・反省を習慣にし、継続の力を信じる
- 奢（ぜい）を戒める
  - 贅沢を避け、節度ある生活を保つ
  - 浪費せず、質素を美德とする
- 傲（ごう）りを戒める
  - 他人を見下さず、真心に謙虚に接する
  - 人を敬すれば、人もまた自分を敬す」という姿勢を大切にす
- 妄（もう）を戒める
  - 根拠のない言動や軽はずみな行動を慎む
  - 計画性を持ち、深く考えてから動く

また、一番愚かなものは話が多すぎると言い方もあります。